

鳥取日野森林組合 SDGs宣言書



鳥取日野森林組合は地域森林の適切な利用・保全を通じ
公的機能維持・推進を図りSDGs持続可能な林業経営に取り組みます。

2022年10月31日

鳥取日野森林組合
代表理事組合長 川上 富夫

◆経営方針

森林整備を通じ地域の発展と組合員への還元に努めます。

◆目指す姿

森林整備を通じ地域の活性と組合員の森林を守ります。

働く人の所得向上、就業環境整備に努めます。

SDGsの達成に向けた取り組み

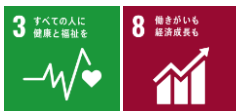
安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために、社員一人一人へ安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

<具体的な取り組み>

安全衛生・健康に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施

— 関連ゴール —



働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

丁寧な教育指導／チームワークで完成度の高いものを作るやりがい

— 関連ゴール —



環境配慮型製品・サービスの提供

持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

<具体的な取り組み>

廃棄製品を回収し、原材料として再利用／自社の製品・サービスで、天然素材やフェアトレードな材料を利用／製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定

— 関連ゴール —



地域活性化・産業振興

持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画／地域問題の解決に資する製品・サービスの開発

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

